

ご挨拶

会長 芳賀 稔((株)国際開発コンサルタンツ 常務取締役 東京支店長)

2023年(令和5年)5月30日の総会で理事に再任され、同日の臨時理事会にて会長に選任されました芳賀です。たいへんな重責を担うこととなりますが、理事の皆様、会員各社、国土交通省を始め、関係各位の皆様のご指導、ご協力を頂きまして着実な協会運営を行ってまいりたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

小出前会長には、長らく理事、副会長、会長を務められ協会運営にご尽力を頂きました。ここにお礼を申し上げます。前会長が掲げられた「認定都市プランナー制度を活用した社会貢献の仕組みづくり(具体的には、地方公共団体の都市計画・まちづくり行政担当者とコンサルタント等の実務家とのコラボレーションにより、課題解決への取組みを行うこと)」と「都市計画コンサルタント協会の世代交代を図ること」の2つの目標は、継続して取り組んでまいります。

都市計画を取り巻く状況については、ポストコロナ禍と「防災・減災のまちづくり」や「持続可能、にぎわい創出、DX(デジタルトランスフォーメーション)等をキーワードとしたコンパクトなまちづくり」を推進していくことが求められています。

こうした中で、都市計画コンサルタント協会としての新たな2つの取組みについて説明します。1つ目は、今年5月に、協会ビジョンを10年ぶりに改訂しました。この新たなビジョンに示されている協会の役割や運営のあり方を実現するため、「協会ビジョン推進特別委員会」を立上げ、積極的に対応していきます。

2つ目は、新都市計画法制定から50年が経過しましたが、当協会についても来年2024年(令和6年)は、1974年(昭和49年)の法人認可から50年目を向えます。このため、これまでの50年を振り返るとともに、これからの都市計画・まちづくりに対して協会の思いを広く示すための「協会設立50周年記念事業」を開催する予定です。

今後、都市計画コンサルタントとしての働き場がより一層魅力的なものとなるように、また、都市計画の進歩・発展に寄与できるように協会活動をより活性化していきたいと思っております。改めて会員各社、関係各位の皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。私のあいさつとさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

令和5年 6月吉日